

2019年旗開き・OB会員12名が参加

1月19日すすきの「春花秋灯」で2019年旗開きが開催され、OB会員12名が元気に参加しました。

開会の挨拶で飯田委員長は「厳しい職場環境の中で少しずつ運動が広がっている。特に労働契約法20条裁判で前進したことで弾みがついた。また、今年は選挙の年でもあり、安倍政治に退陣を突きつけよう」と訴えました。

飯田委員長の後、OB会から越智事務局長と札幌支部の畠山支部長の挨拶があり木下さんの音頭で乾杯となりました。

参加したOB会員は久々の宴会に楽しく交流を深めていました。

閉会の挨拶で川守田道本部書記長は「今年の春闘でもOB会員の力も借りて非正規職員の待遇改善の闘いを進めたい」と決意を述べて散会となりました。



「郵政に働く非正規労働者の正社員化と均等待遇

を求める要請署名」にご協力ください

郵政産業労働者ユニオンは、2019年春闘の重要課題の一つとして非正規労働者の希望者全員の正社員化と均等待遇を求める闘いを進めます。

2018年12月13日の労働契約法20条に基づく東京高裁控訴審判決では、東京地裁判決よりも前進し、年末年始勤務手当・住居手当の10割支給、有給の病気休暇についての損害賠償を命ずるなどの判断を示しました。

今年の春闘では日本郵政グループ各社に非正規社員に対して正社員化と均等待遇の前進を求めて闘います。この運動を前進させるために要請署名行動を再度取り組んでいます。OB会の皆さんに同封の署名用紙にて取り組みをお願いするものです。

この署名は3月4日に日本郵政株式会社への提出を予定していますので、下記要領にて署名の取り組みをして頂けるようお願いいたします。

署名締切日・2月15日道本部必着

送付方法・・・同封の返信用封筒

注意・・・切手を貼らず、また差出人を記載せず未納不足の状態
で返送してください(料金受取人払いにしないのは手数料が高いためです。
切手を貼っていただければなお助かります)

署名の取組・家族、親戚、友人、知人など幅広く

2019年1月 道本部書記長・川守田英男